

1. 応用物理一般

S1 物理のおもしろさを生徒や学生にいかに伝えるか？」 ”原子物理”に関連する授業を中心にして



本シンポジウムは、教育に関わる全ての方が対象となります。
今回は、標題の件について、以下の招待講演5件と一般講演を企画しました。皆様方と教育に関して幅広く意見交換したいと考えておりますので、ご参加を心よりお待ちしております。

招待講演 [15p-423-1~6]

- ・未知の世界の面白さを伝える放射線教育
石山俊彦先生 (八戸工業大学)
- ・「放射線裁判」～放射線の基礎から応用までを楽しく、わかりやすく伝えるための取り組み～
藤原充啓先生 (東北大学大学院)
- ・教養的教育における先端科学知識の紹介～ILCの関連知識の授業への導入事例～
高橋徹先生 (広島大学大学院)
- ・いつでもどこでもサイエンス; 広域・多機関連携を基調としたポスト3.11型科学教育プログラム開発とその実践
高木浩一先生 (岩手大学)
- ・中学高校理科教科書における真空放電の位置づけと演示実験
門 信一郎先生 (京都大学)

3/15(水)
13:15～16:15
423にて開催

◇お問い合わせ先 (世話人)
八戸工業高等専門学校 吉田雅昭
yoshida-g@hachinohe-ct.ac.jp
日本工業大学 佐藤杉弥
sugiya@nit.ac.jp

応用物理教育分科会
Division of Applied Physics Education
<http://annex.jsap.or.jp/edu/dape/first.html>